



学校教育目標

「唯聴心（唯だ心をもって聴く）」

【経営理念】 私たちの教育活動の基盤

子どもの「より良い自分」をつかっていく力を育てる

～知恵を絞り合ったり自分の考えを整理したりして、挑戦・解決する力が身につく学校～

【目指す教師像】 令和の学校教育を支える教員として

授業づくりと人間関係づくりとを一体的に捉え、

子どもが真ん中となる楽しい学びを創造する教師

【学校づくりのねらい】

自己有用感が育つ学校づくりと、子どもが問いに対する学び方を広げることができる学びづくりを通して、より良い学びや集団・社会の実現を目指す態度を養い、主体的に問題や課題に挑戦しようとする子どもを育成する。

【目指す子ども像】 より良い自分をつくらうとする「ステキな埴生っ子」の具体

互いを思いやりながら協働的に学んだり活動したりする中で、他者の役に立っていることを認知し、他者や自己との対話を通して考える力を高めながら課題と向き合う姿

【教育課題と重点】

教育課題 「子どもの脳みそが汗をかく教育課程づくり」

考える術が生かせる授業づくり
子どもが「考え」「選び」「決定」する過程がある、アウトプット型の授業の実践

重点1

重点2

「自分は他の役に立っていると
感じ、そんな自分が素敵だ」と
子どもが思える学級経営を基盤に

関係づくり・集団作り
子どもが、他者や相手の立場
に立って考え、相互理解を深め
られる探究的な活動の創造

【教育システム】

(1) 学習システム

すべての教科の根底となる
教科横断的な「学び方」の創造

「あそび」でつなぐ
園小接続カリキュラムの推進

(2) 地域との協働システム

開かれた学校の実現につながる学校評価の
活用及び学校運営委員会との協働

外部講師・学校ボランティアを活用した地
域と学校がつながる活動の推進

(3) 私たち職員の研修システム

教育課題、自己課題に応じた
授業・活動づくり研修

子どもの自己有用感を高めていく
UD部会を中心とした研修

学校の多忙化に対する
教育課程改善研修



～自分で『より良い自分』をつくっていこう～

学校教育目標

「唯聴心（唯だ心をもって聴く）」

【みんなでめざそう！ 「ステキな埴生っ子」三つの姿】

- ・思いやりをもって、友達や先生、学校に接することができる「ステキな埴生っ子」
- ・友達と協力しながら学習や活動に取り組める「ステキな埴生っ子」
- ・友達の役に立っている自分はステキだなと思える「ステキな埴生っ子」

あかるく 「あいことば」は げんきよく
たのしく

【そこで、こんなことに取り組んでいこう】

「考える力」を高めていこう！

重点1

授業で取り組むことは…

- ・自分が「選ぶ」「決める」を、自分の学習に取り入れてみよう。
- ・「わかったこと」や「感じたこと」は、お友達と伝え合おう。

重点2

普段の生活で取り組むことは…

- ・相手の立場に立って考え、お友達役に立てる自分でいよう。
- ・「自分はこんなことがしたいな」という考えや気持ちを、先生やお友達に伝えよう。

みんなが安心して過ごせる埴生小学校を、
みんなの手でつくっていこう！